

業務中事故報告書

1. 発注(報告)機関	名古屋支社 ■■■■■ 保全・サービスセンター (立会者)																													
2. 業務名	2023年度 中央自動車道 ■■■■■ 管内維持修繕業務																													
3. 発生日時	令和5年10月19日(月) 7時59分ごろ (天候 晴)																													
4. 発生場所	中央自動車道 上り線 KP323.2付近 (地先, IC間, 測点など)																													
5. 業務の概要	(1)グループ会社名 <u>中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)</u> ■■■■■ 事業所																													
	(2)発注区分 (指名) 本社, (支社) 保全・サービスセンター																													
	(3)工期 <u>2023年 4月 1日から2024年 4月30日まで</u>																													
	(4)請負金額 ■■■■■ 円(税込) (5) 述べ労働時間 <u>-</u> 時間																													
6. 事故の状況	<u>2tトラッククレーンの操作レバー付近にヘルメットを置き忘れたまま、車両を出発させてしまい、本線回送中にヘルメットが落下してしまった事象。(お客様センター報告なし)</u>																													
7.	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">公衆, 作業員 などの区別</th> <th rowspan="2">(ふりがな) 氏名</th> <th rowspan="2">性別 年齢</th> <th rowspan="2">職種 経歴</th> <th rowspan="2">当現場 の経歴</th> <th>被災者の住所</th> <th rowspan="2">負傷 程度</th> </tr> <tr> <th>所属業者名(本社所在地) 元請との関係</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">作業員</td> <td rowspan="2">■■■■■</td> <td rowspan="2">■■■■■</td> <td>10年</td> <td>10年</td> <td rowspan="2">■■■■■ 事業所・技能職</td> <td rowspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>1カ月</td> <td>1ヶ月</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						公衆, 作業員 などの区別	(ふりがな) 氏名	性別 年齢	職種 経歴	当現場 の経歴	被災者の住所	負傷 程度	所属業者名(本社所在地) 元請との関係	作業員	■■■■■	■■■■■	10年	10年	■■■■■ 事業所・技能職	-	1カ月	1ヶ月							
公衆, 作業員 などの区別	(ふりがな) 氏名	性別 年齢	職種 経歴	当現場 の経歴	被災者の住所	負傷 程度																								
					所属業者名(本社所在地) 元請との関係																									
作業員	■■■■■	■■■■■	10年	10年	■■■■■ 事業所・技能職	-																								
			1カ月	1ヶ月																										
(物損状況)	<u>無し</u>																													
8. 事故に対する所見(原因考察, 警察・労基署の所見など)	<u>2tトラッククレーンのクレーン操作レバーにヘルメットを掛けて置いたことを忘れ、車両を出発させてしまった。多治見管内 上り線 深沢橋のジョイン付近(発生場所写真参照)での衝撃でヘルメットが操作レバーから外れ本線に落下してしまった。</u>																													
9. 事故発生後の処置	他の現場責任者が回送中に路肩にメンテ仕様のヘルメットらしきものが路肩に落下しているのを発見、メンテ担当責任者に入電、メンテ担当課長に報告、特定更新巡回班にてヘルメットを回収																													
10. 取材及び報道	なし																													
(本業務の本件までの事故状況)	<u>0件, うち死亡 0件, 重軽傷 0件, 物損その他 0件</u>																													

【発生場所】



【発生状況】



※2tトラッククレーンの操作レバーにヘルメットを掛け忘れ、車両を出発させてしまった。

【ヘルメット破損状況】

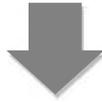


様式第6号の2

1 1. 事故原因の詳細（後日提出）

発生原因	人的要素	物的要素	管理的要素			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動直前に行う車両一周確認であったが、実施後に別行動（ヘルメットを置きドア解錠）を行った。</li> <li>・車両にヘルメットを不用意に仮置きした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンテ車両及び長期リース車両のドアには『乗る前に一回り確認！』ハンドルには指差し呼称4項目の表示がされているが、該当車両は短期リース車両のため表示がされていないなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所のルールでは、複数名で車両一周確認を行う事となっていたが、編成上一名乗車となり、複数名での確認が行われなかった。</li> </ul>			
	原因評価 (◎ ○ △)	◎	原因評価 (◎ ○ △)	△	原因評価 (◎ ○ △)	○

※ 原因評価：事故との関連性 重大=◎ 中程度=○ 軽度=△



【人的要素に基づくヒューマンエラー要因】

※ 事故原因と考えられる人的要素に○印をつける。（複数可）

H 1	無知 未熟練 経験不足 <u>教育不足</u>
H 2	<u>危険軽視</u> <u>慣れ</u> <u>悪習慣</u> <u>集団力陥</u>
H 3	近道本能 <u>省略本能</u> 能率本能
H 4	場面行動本能（1点に集中して周囲の状況が見えなかった）
H 5	緊急時のあわて パニック状態
H 6	外的要因錯覚（見間違い、聞き違い等） 内的要因 <u>錯覚</u> （思い込み等）
H 7	中高年齢者の機能低下
H 8	疾病 疲労 体質 急性中毒等
H 9	単調反復動作による意識レベルの低下

事故対策再発防止対策	人的要素	物的要素	管理的要素
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両に物を仮置きすることを禁止する。</li> <li>・ヘルメット着用は、朝礼から移動直前に行う車両一周確認実施後、且つ輪止めを外し車両へ乗り込むまでは必ず着用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての工事関係車両に注意喚起シールを表示するなお、短期リース車両にあっても例外は認めない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数名での運行前点検及び移動前の車両一周確認実施の強化として指差呼称で行う。また、朝礼時において職長が車両点検バディを決め、朝礼後から終日必要な都度、各バディにより点検を実施する。編成上バディが不足する場合は職長及び、総合職担当者並</li> </ul>

事故対策再発防止対策	人的要素	物的要素	管理的要素
			<p>びに、担当課員が加わり確実に実施する。なお、Asプラント及び廃材処分場等での一人車両一周確認にあつては、確実に移動（出発）直前に実施するとともに、確実に実施したことを職長に報告する。</p> <p>・安全作業指示書のチェック項目に指差呼称による車両一周確認の実施及び車両点検バディを決定する項目を追加。</p>

【安全作業指示書の見直し】

安全作業指示書(表)		令和 年 月 日 曜日 天候 : 晴 曇 雨 雪		中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱				請負会社
朝礼時間 : 作業開始 : 作業終了 :		班長	班副長	班員数	班員名	班員職務	班員氏名	現場責任者
工事名: 中央自動車道多治見管内維持修繕業務 作業名:								
業務内容: 清掃補修・小補修工事・緊急作業・外注規制・営水作業・更新工事・その他								
路線: 中央自動車道 上り・下り / 東海環状自動車道 外・内 作業位置:								
朝礼時確認	班長確認者:	確認	現場確認(作業前・作業中)	班長確認者:	確認			
朝礼時、体調確認・7時~8時の体温測定の声掛け確認をしたか			車両の駐車位置・留止・パッド切り・使用機材の転がり防止は良いか					
服装・ヘルメット・安全靴・警笛・シラスンダー・保護具装着、養生確認をしたか			作業開始前、作業指示内容・埋設物等の現場照合を全員でしたか					
作業内容・作業方法・規制位置・安全指示事項を全員で確認したか			作業現場上流の適切な位置に侵入車両強制停止装置を設置しているか					
現場作業に必要な資格者・資格証確認・人員配置は良いか			作業開始前、緊急避難訓練・避難場所の確認とラッパ・動作確認をしたか					
作業時の個別の役割分担と作業内容・方法を明確に個別指示したか			お客様目線での安全作業姿勢・安全運転(規制流入)はできているか					
規制機材・使用材料・使用機械の事前数量・動作確認をしたか			手順書遵守徹底と手順変更時は、一旦作業中止と関係者全員で手順再確認実施					
業務用プレート・車両番号・説明書記載内容の照合確認を複数でしたか			作業内容・施工方法・施工状況に合わせた保護員の設置をしているか					
規制位置・作業位置・進入位置・進入台数・進入順番の指示は周知したか			責任者に指名された担当者(有資格者)により作業を実施しているか					
複数名での運行前点検及び移動前車両一周確認実施したか			現場内の資機材の飛散防止(風)対策・整理整頓をしているか					
ワンマン運転車両の相互チェック着を指名及び実施したか			声掛けで同僚のヒューマン・エラー防止と体調確認が出来ているか					
飛散防止対策ネット・シールド固定・ガード下り代脱着対策の確認をしたか			作業現場の追加安全対策(矢印板・ラバコン・ピカボン・注意看板)の増設					
リスクアセスメント・手順書読み合わせ確認・安全行動宣言は実施したか			通行車監視・現場監視員の適切配置と、規制材保守点検は実施しているか					
前日の朝礼時・当日の朝礼時の注意報告・安全指示を全員で再確認したか								
現場終了時確認・弊社後確認	班長確認者:	確認	確認	班長確認者:	確認			
現場離脱前、関係者全員で場内片付・清掃を実施し完了確認をしたか			車両回送時、お客様に模範となる安全運転が出来たか(助手の役割共)					
作業終了時に残材料・使用機材の置き忘れが無い確認をしたか			自ら安全作業に心掛け、同僚へも積極的に安全作業の声掛けが出来たか					
作業従事者全員で現場・規制内退場前の打ち合わせをしたか			翌日の作業内容と準備(規制位置・編成・材料・機材積込)確認をしたか					
規制流出前に誘導員と退出者全員で、退出方法の打ち合わせをしたか			当日の作業関係者全員で作業班別小集団終礼を実施したか					
規制従事者は、解除前に規制責任者と解除方法の打ち合わせをしたか			使用車両・機材返納・洗車・車内片付・点検・給油・車両点検後、返納したか					
車両の積荷固定・飛散防止ネットの対策・移動前車両一周確認をしたか			業務用プレート・使用簿・給油カード・個のチェック板、車両砲の返納したか					
ワンマン運転車両の相互チェック着を指名及び実施したか								